

平成28年7月 第9回教育委員会 議事録

開催日時 平成28年7月22日(金)
 午前9時00分～午後0時10分
 開催場所 南部町役場天萬庁舎 会議室
 出席委員 細田委員長・森岡委員・板委員・永江教育長
 説明員 板持教育次長、見世総務・学校教育課長
 書記 青木
 欠席委員 井上委員長職務代行

| | |
|-----|-------------------------------------|
| | 【開会 午前9時00分】 |
| | 【1. 互礼・開会】 |
| | |
| | 【2. あいさつ】 |
| 委員長 | 開会挨拶 |
| | 【3. 会期の決定】 |
| 委員長 | 会期を午前11時30分までとする。 |
| | 【4. 非公開案件の決定】 |
| 委員長 | 非公開案件の決定 |
| | 8. 報告Ⅱ 9. 議事Ⅱ |
| | 【5. 報告Ⅰ】 |
| 次長 | ①月例報告 |
| | 行事日程表の説明 |
| | 会議案P1のとおり |
| 教育長 | ホテル研究会では、たくさんの応援団で感激した。 |
| | 会小の発表だけ教員が前に出てきておらず、CSの成果を感じた。 |
| 次長 | ②事務局関係 |
| | ○各種大会結果について |
| | 別添資料P1のとおり |
| 課長 | ③総務・学校教育課関係 |
| | ○なんぶっ子夏休み塾について |
| | 別添資料P2のとおり |
| 教育長 | 開始当初は、教委が主体になり学校外の施設で始めたが、環境等の変化により |
| | 学校が主体となり、場所も学校で行うようになった。 |
| | ○防災協定に係る小学生交流について |
| | 別添資料P3のとおり |
| | ○教職員研修について |
| | 別添資料P4～5のとおり |
| | ○教職員産休代替えについて |
| | 西伯小教諭 産休から育休へ |

| | |
|-----|---|
| | ○就学支援の手引きについて |
| | 別冊資料のとおり |
| 次長 | ④人権・社会教育課関係 |
| | ○民俗芸能子ども活動交流事業について |
| | 別添資料P6～7のとおり |
| | ○はんどん楽校について |
| | 別紙チラシ参照 |
| | ⑤その他 |
| 課長 | ○小中学校における生徒指導状況の実態調査について |
| | 当日配布資料のとおり |
| 委員 | 南部町として一貫性がほしい。 |
| 教育長 | 統一してから特色を持たせる。校長会で協議が必要。 |
| | 【6. 専決処分】 |
| | なし |
| | 【7. 議事Ⅰ】 |
| | なし |
| | 【10. 協議Ⅰ】 |
| | 1) 委員提案(報告) |
| 委員長 | ○「地域とともにある学校づくり推進フォーラム」に参加して |
| | 当日配布資料のとおり |
| 教育長 | コミュニティスクールに加入する際に「承認」という言葉を使うと、上下関係があるように感じ |
| | 加入を躊躇してしまう要因になる。 |
| | マイスター会議があるので、「承認」について議題としたい。 |
| 委員 | 保育園や幼稚園も巻き込んでいかないといけない。 |
| | 校長・園長会が毎月できるようになったので、保小中が一貫してCSに取り組んでほしい。 |
| | 南中校区と法中校区で、同じレベルに育ててほしい。 |
| | 2) 事務局提案 |
| 次長 | ①卒業式のフロー方式について |
| | 別添資料P8の説明 |
| 委員長 | 会小は地震を機にフロー方式になった。保護者からは、我が子の顔が見えたり身近に |
| | 感じられるため、評判がいい。 |
| 教育長 | 小学校の入学式は、子どもたちにとってフロー方式の方が安心できる。卒業式をどう |
| | 考えるか。 |
| 委員 | 我が子の背を見て成長の喜びを感じ、一つの区切りとして厳かなけじめのある |
| | 卒業式にしてほしい。 |
| 委員長 | 表彰式など壇上に上がり、誇りを持てる。子どもたちはその気持ちを皆が経験するべき。 |
| | 卒業式は、厳かに重さのある式典としてほしい。 |
| 委員 | 会小の卒業式に行ったが、フロー方式で違和感を感じた。保護者が写真を撮りたい気持ち |
| | は分かるが、ステージに上がる特別な緊張感を味わってほしい。親としては見送る気持ちで。 |
| 教育長 | 学校は昨年通りにすることが当たり前となっている。 |

| | |
|-----|--|
| | 校長に議論させたい。 |
| 委員長 | 西伯小の抱負を述べるシーンも、全体の流れを考えたら別の場面で行う方が効率的。 見直しの時期である。 |
| 教育長 | 意見を整理して、校長に伝え、検討させたい。その結果を伝える。 |
| 次長 | ②南部町少子化対策事業(H26～H28年度)について 別添資料P9～11のとおり |
| 教育長 | どの目線で見ることが大切。少子化対策とは、出生率や移住者を増やすための施策。 この目的からみて、適切かどうか考える。 「費用対効果が薄い。目に見える別のものに使った方がいい」との改善案があるが、 何をもってそう言っているのか。ロコミでの広がり効果的だし、目に見えるものを支給 しても本末転倒。 |
| 委員 | 保護者目線だと、教材費無料など魅力的。南部町に帰ってこようと思わせる。 |
| 委員 | 何でも支給するのではなく、保護者もある程度親として責任をもち、子育てのための お金を負担してもいいのではないか。 |
| 教育長 | 給食費の補助は、どこの町村も行っているが、教材費は南部町だけなので効果的。 今後、教材費の整理をしていく。新たな施策を提案してもらってもいい。 教育行政では、移住についての施策の方が考えやすい。 |
| | ③平成28年度市町村教育委員会委員研修会について 別添資料P12～13のとおり |
| | ④その他 なし |
| | 【11. 協議Ⅱ】 なし |
| | 【12. 今後の主な予定】 会議案P4～5のとおり |
| | 【13. 次回教育委員会開催日について】 1)8月(第10回)定例教育委員会の開催について 日時:8月10日(水) 午前 9 時 ～ 会場: 南部町役場天萬庁舎 2F会議室 |
| | 2)8月(第11回)臨時教育委員会の開催について 日時:8月30日(火) 午後 1 時 30 分～ 会場: 南部町役場天萬庁舎 2F会議室 |
| | 3)9月(第12回)定例教育委員会の開催については再調整 |
| | 【14. 互礼・閉会】 午後0時10分 |